

研究名：DREAMBee study データを用いた妊娠前半期に診断された 妊娠糖尿病の診断意義に関する研究

1. 研究の目的

現在、日本の多くの病院で妊婦さんに妊娠前半期と中後期に血糖の検査を行っています。妊娠前半期と中後期に診断される妊娠糖尿病では、妊婦さんのもつ背景や重症度、母児への影響の強さなどが異なる可能性があります。今回、妊娠糖尿病の診断時期と母児の転帰にどのような差があるのか、また、妊娠糖尿病の妊婦さんの中でも特にどのようなケースが母児に強い影響を及ぼすのかを調査します。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：2015年10月～2022年3月までの間に「妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠の妊娠転帰および母児の長期予後に関する登録データベース構築による多施設前向き研究- 妊娠糖尿病・妊娠転帰- (DREAMBee study[GDM-P0])」にご参加いただいた妊産婦さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年3月31日
- ③ 研究方法：「妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠の妊娠転帰および母児の長期予後に関する登録データベース構築による多施設前向き研究」で既に収集・作成されたデータベースを利用し、妊娠前半期/中後期に診断された妊娠糖尿病のグループ間で母児の転帰の差について統計解析を行い検証

3. 研究に用いる情報の種類

年齢・身長・体重・血糖値・分娩週数・分娩方法・児の出生体重等の情報を用います。

※ 参加された方の氏名など本人を特定し得る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4. 情報の公表

研究結果は学会発表や学術論文の形式で公表する予定です。

5. 研究実施機関

愛媛大学医学部附属病院産科婦人科学講座

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の研究責任者までご連絡ください。また、DREAMBee studyに参加された方で、情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、研究に参加された際に診療を受けた病院へご連絡ください。その場合でも、参加された方に不利益が生じることは一切ありません。

第 1 版

<連絡先>

愛媛大学医学部附属病院産婦人科

研究責任医師：杉山 隆

電話：平日・8時30分～午後5時 089-960-5379（産婦人科医局）

夜間・休日 089-960-5760（産婦人科病棟）